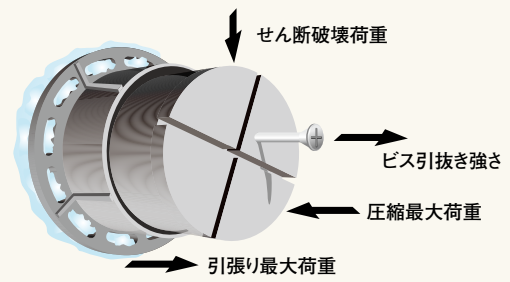


壁アジャスター工法  
スクリーパーパッキン(S-P-Nタイプ)(S-P-N-Sタイプ)

商品詳細

■各試験項目と性能値

試験項目	フクビスクリューパッキン
ビス引き抜き強さ	1260N
圧縮最大荷重	6600N
引張り最大荷重	3330N
せん断破壊荷重	1120N

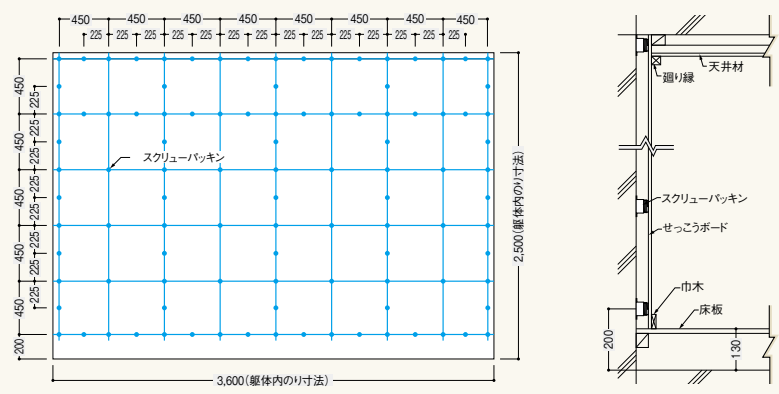


■スクリーパーパッキン「SW工法」割付例

SW工法 — A  
(スクリーパーパッキンのみの場合)

●スクリーパーパッキンの取付け間隔は、約450mmとします。但し、壁面の周囲、およびパネルの突き付け面のスクリーパーパッキン取付け間隔は1/2(約225mm)にしてください。

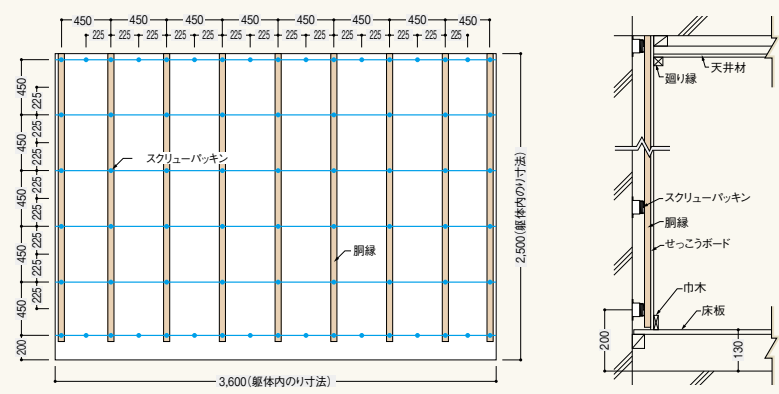
スクリーパーパッキン  
1㎡当たり約12個使用します。



SW工法 — B  
(縦胴縁の取付け基材にスクリーパーパッキンを使用する場合)

●縦方向に胴縁を使用する場合、スクリーパーパッキンの取付け間隔は、約450mmとします。但し、上部横一列と下部横一列は、スクリーパーパッキンを1/2間隔(約225mm)で取付けてください。

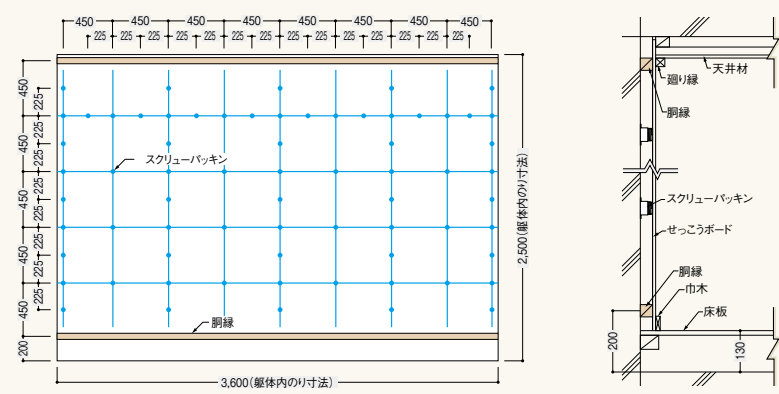
スクリーパーパッキン  
1㎡当たり約9個使用します。



SW工法 — C  
(天井と床の納まりに胴縁を使用する場合)

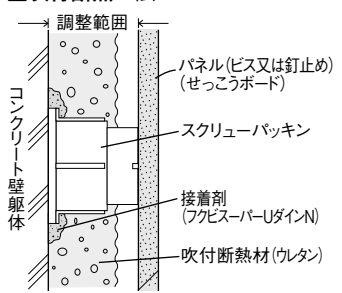
●SW工法—Aのスクリーパーパッキンの割付けと同様に行ない、上下横一列に、壁の厚さに調整した胴縁を直接躯体に取付けてください。

スクリーパーパッキン  
1㎡当たり約8個使用します。

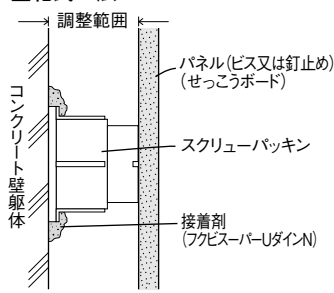


■施工断面図

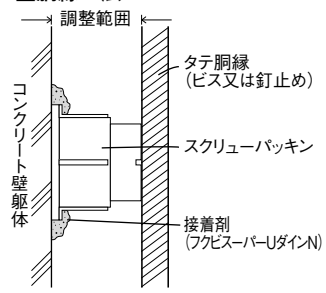
■吹付断熱工法



■乾式工法



■胴縁工法



●掲載価格には消費税は含まれておりません。 ●商品の色は、印刷と実物の色調とでは多少異なる場合がありますのでご了承ください。  
●離島配送の際は別途運賃を申し受けます。対象地域につきましては弊社ホームページまたは最寄りの営業所にご確認ください。